

研究に関するお知らせ

(研究課題名：武漢からの帰国者を対象とした2019-nCoV関連の疫学調査)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院国際感染症センターでは、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんので、ご安心ください。

■研究目的・方法

2019年12月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。その後の流行拡大に伴い、日本政府が武漢市から日本に帰国するためのチャーター便を手配し、2020年2月4日時点で600名近くの日本人が帰国しました。

この研究では、武漢市から帰国された方に対して行われた検診の結果から新型コロナウイルスの感染率や症状などの経過を明らかにすることを目的としています。

■研究期間

理事長承認日～西暦2022年3月31日

■研究の対象となる方

2020年1月29日～2020年3月31日にかけて日本政府が手配した武漢市からのチャーター便によって日本に帰国した方（国立国際医療研究センターで帰国者検診を受けた方及びその後他の医療機関に転院された方を含む）

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に記録された診療情報（症状、基礎疾患、渡航歴、接触歴、症状の経過等）・ウイルス検査結果などを、研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■外部への試料・情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、国立研究開発法人国立国際医療研究センターでは当センターの個人情報管理者が保管・管理します。外部の研究機関には匿名化対応表は提供しませんので、個人の特定ができない状態で共有します。

■研究組織

研究代表： 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 忽那 賢志

共同研究機関：

東京都保健医療公社 豊島病院	研究責任者 足立 拓也
東京都立墨東病院	研究責任者 阪本 直也
がん・感染症センター都立駒込病院	研究責任者 今村 顕史
亀田総合病院	研究責任者 細川 直登
東京都保健医療公社 荏原病院	研究責任者 中村 ふくみ
防衛医科大学校	研究責任者 藤倉 雄二
国立感染症研究所	研究責任者 鈴木 忠樹
武蔵野赤十字病院	研究責任者 長田 薫
自衛隊中央病院	研究責任者 田村 格

■利益相反について

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■当院の研究責任者・本研究全体の研究代表者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国際感染症センター 忽那 賢志

■お問い合わせ先

東京都新宿区戸山1-21-1 国立研究開発法人国立国際医療研究センター
国際感染症センター 忽那 賢志
03-3202-7181(代表) (月～金 8:30～17:15)